

④-2 ミレニアム開発指標: 極度の貧困と飢餓の撲滅

目標2: 飢餓に苦しむ人の割合を2015年までに1990年の半減
 途上国における1日1人当たり消費カロリーは、引き続き順調に増加する。栄養不足人口は、アジア地域では大幅な改善が予想されるが、アフリカ地域は2030年も現在とほぼ同水準。

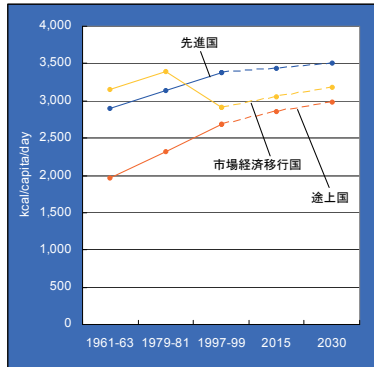


図. 1日1人当たりの消費カロリー

出典: World agriculture: towards 2015/30より作成

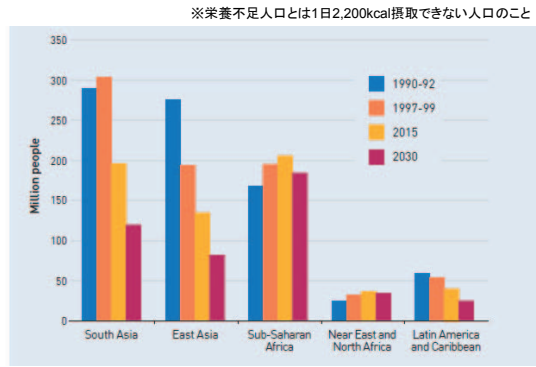


図. 地域別栄養不足人口

出典: World agriculture: towards 2015/30

④-3 ミレニアム開発指標: 普遍的初等教育の達成

目標3: 2015年までに、全ての子どもが男女の区別なく初等教育の全課程を修了
 サハラ以南のアフリカ以外はこれまで目標達成のベース。サハラ以南のアフリカは他地域との差が拡大している。

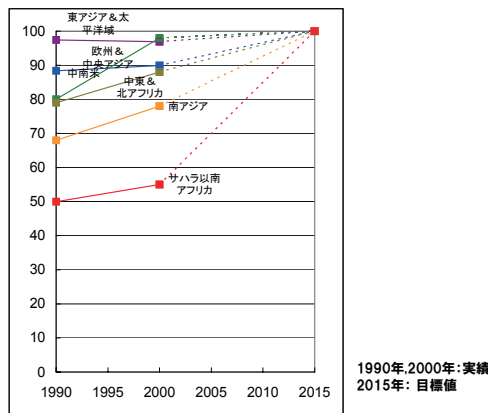


図. 初等教育修了率

出典: 世界銀行HP(www.developmentgoals.org)より作成

④-4 ミレニアム開発指標:ジェンダーの平等

目標4:2005年までの初等・中等教育、2015年までの全ての教育において男女差別の撤廃
就学率における男女差は、南アジアやサハラ以南のアフリカのように初等教育修了率(前頁)
が低い地域において顕著。それ以外の地域はこれまで目標達成のペース。

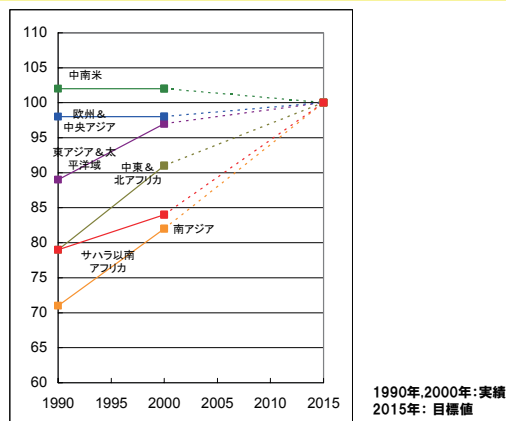


図. 初等・中等教育における女性の就学率

出典:世界銀行HP(www.developmentgoals.org)より作成

83

④-5 ミレニアム開発指標:乳幼児死亡率の削減

目標5:2015年までに5歳以下の子供の死亡率を3分の2減少
全ての地域において、改善傾向にあるものの目標達成のペースには至っていない。特に、サ
ハラ以南のアフリカは1990年以降目立った改善が見られない。

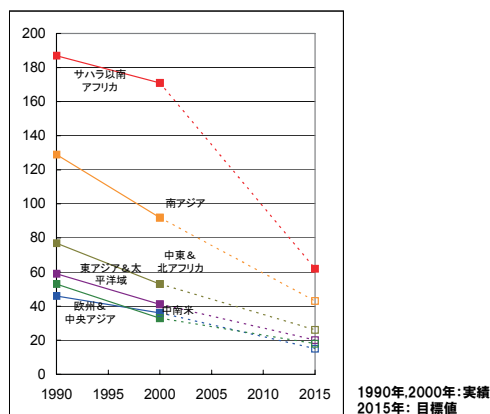


図. 5歳以下の子供の死亡率(1000人あたり)

出典:世界銀行HP(www.developmentgoals.org)より作成

84

④-6 ミレニアム開発指標：妊産婦の健康の改善

目標6：2015年までに妊産婦の死亡率を4分の3減少させる。

サハラ以南のアフリカと南アジアにおける出産時死亡率が突出して高い。サハラ以南のアフリカとヨーロッパとは16倍もの差。医療従事者の介助を伴う出産は、全般的には増加傾向だが、サハラ以南のアフリカと南アジアと、それ以外の地域とでの差が拡大している。

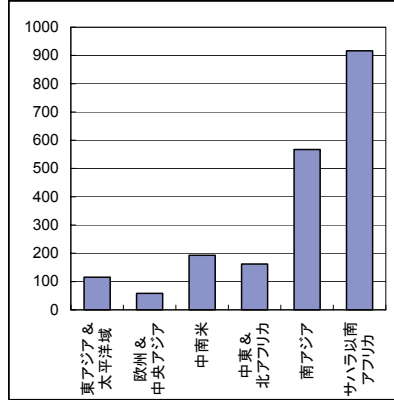


図. 母親の出産時死亡率

出典：世界銀行HP(www.developmentgoals.org)より作成

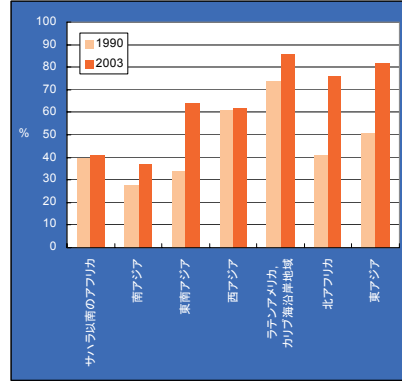


図. 医療従事者の介助を伴う出産率

出典：UN (2005) The MDG Reportより作成 85

④-7 ミレニアム開発指標：HIV/AIDS, マラリア, その他疾病の蔓延防止

目標7：HIV/AIDSの蔓延を2015年までに阻止し、その後減少させる。

目標8：マラリア及びその他の主要な疾病の発生を2015年までに阻止し、その後発生率を下げる。

HIV成人罹患率はサハラ以南のアフリカにおいて突出して高い。

アフリカにおける、マラリアによる死亡率、特に0-4歳の死亡率は他地域と比較し圧倒的に高い。

結核による死亡率は、中高所得者層では減少傾向なのに対し、低所得者層では増加傾向と、所得による格差が拡大している。

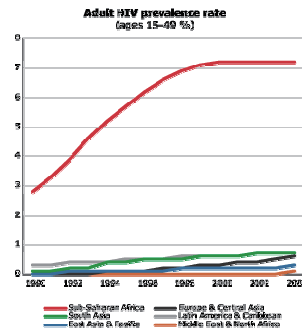


図. HIV成人罹患率

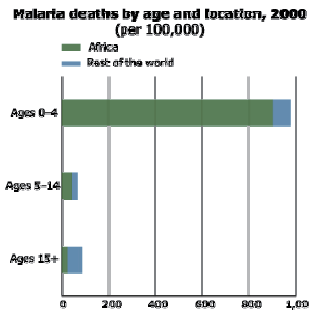


図. マラリアによる死亡率

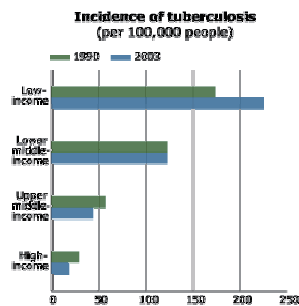


図. 結核による死亡率

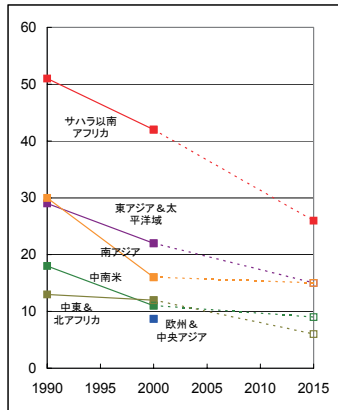
出典：世界銀行HP(www.developmentgoals.org)

④-8 ミレニアム開発指標：環境の持続可能性の確保

目標9：持続可能な開発の原理を各国の政策や戦略に反映させ、環境資源の損失を阻止、回復を図る。

目標10：2015年までに、安全な飲料水と基礎的な衛生施設を継続的に利用できない人々の割合を半減する。

サハラ以南のアフリカ以外はこれまで目標達成のペース。いずれの国においても、都市と農村では下水道設備を利用率に大きな差がある。



1990年,2000年:実績
2015年:目標値

図. 改善された水資源を利用できない人の割合 (%)

出典：世界銀行HP(www.developmentgoals.org)より作成

④-9 ミレニアム開発指標：環境の持続可能性の確保

目標11：2020年までに最低1億人のスラム居住者数の生活を大幅に改善する。

世界のスラム人口はアフリカ、アジア、ラテンアメリカに集中。スラム居住者数は2001年の924万人から2015年には1,500万人に増加する。

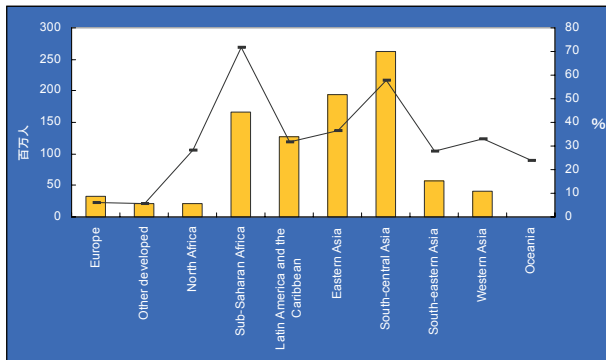


図. スラム居住者と割合 (2001年)

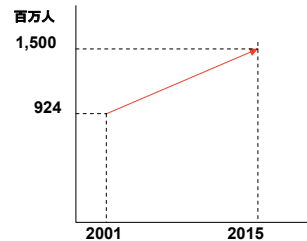


図. スラム居住者 (世界)

出典：UN-HABITAT (2003)：The Challenge of Slumsより作成